

目 次

|  |    |
|--|----|
| I. 総括研究報告  |    |
| 職域におけるレセプトを用いたがん検診精度管理指標の計測システムの開発と<br>実装に関する研究                | 1  |
| 研究代表者 祖父江友孝 大阪大学大学院医学系研究科環境医学・教授                               |    |
| II. 分担研究報告   |    |
| 1. レセプト情報を用いた精検受診判定ロジックの妥当性研究                                  |    |
| 1) レセプト情報を用いたがん検診の感度・特異度の試算：石川県X市での取り組み                        | 7  |
| 研究分担者 小川 俊夫 摂南大学農学部食品栄養学科公衆衛生学教室 教授                            |    |
| 2) レセプト判定による精密検査受診状況の検討：国保                                     | 11 |
| 研究分担者 村木 功 大阪大学大学院医学研究科公衆衛生学 准教授                               |    |
| 2. 複数の職域保険者における精検受診状況の判定と精検受診率の向上効果の検討                         | 16 |
| 研究分担者 小川 俊夫 摂南大学農学部食品栄養学科公衆衛生学教室 教授                            |    |
| 3. 職域保険者に対する本研究班で開発した判定ロジックの適用によるがん患者<br>特定と感度・特異度の算出とその利用について | 21 |
| 研究分担者 立道昌幸 東海大学医学部基盤診療学系衛生学公衆衛生学 教授                            |    |
| 研究分担者 伊藤正人 パナソニック健保組合 産業保健センター長                                |    |
| 研究協力者 深井航太 東海大学医学部基盤診療学系衛生学公衆衛生学 講師                            |    |
| 研究協力者 古屋佑子 東海大学医学部基盤診療学系衛生学公衆衛生学 助教                            |    |
| 研究協力者 中澤祥子 東海大学医学部基盤診療学系衛生学公衆衛生学 助教                            |    |
| 4. 国民生活基礎調査による加入保険者別のがん検診受診状況                                  | 26 |
| 研究分担者 小松 雅代 大阪大学大学院医学系研究科環境医学・助教                               |    |
| 5. がん判定ロジックの修正（子宮頸がん）  | 33 |
| 研究分担者 小川 俊夫 摂南大学農学部食品栄養学科公衆衛生学教室 教授                            |    |
| III. 研究成果の刊行に関する一覧表  | 37 |